

オペラ「愛の妙薬」ごあんない

平成30年6月15日（金）

高校一年の時に、私のクラスに所属していた山際隼人君は、様々な学びと努力の末、オペラ歌手となり現在活躍しております。

6月5日（火）に本校を訪れて、今年の夏の公演の情報提供と本校生徒への入場の紹介をしていただきました。是非とも皆さん、お立ち寄りください。

一般三，〇〇〇円 高校生以下一，五〇〇円です。

オペラ“愛の妙薬”

登場人物

ネモリーノ 農夫・アディーナに恋をしている純朴な青年

アディーナ 裕福で気まぐれな地主の娘

ドゥルカマーラ いかさま薬売り

ベルコーレ 村の駐屯隊の軍曹

ジャンネッタ 村の娘

あらすじ

舞台はスペインのバスク地方の小さな村。

純粋な農夫ネモリーノは、村の農場主の娘アディーナに恋をしています。

アディーナはネモリーノを「良い人」だとは思ってはいるものの、恋愛対象ではありません。

そこへ、いかさま薬売りドゥルカマーラが現れ「魔法の薬」を手に入れるネモリーノ。早くアディーナとの恋を成らせようと、軍隊志願までしてお金を捻出し、さらに「魔法（インチキ）の薬」を手に入れます。

そんなネモリーノの純粋で一途な想いに心動かされたアディーナ。

はたして嘘の薬の効果ではなく、真実の愛で二人は結ばれるのでしょうか。

オペラ「愛の妙薬」ごあんない

新緑がまぶしい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度、イタリア人作曲家であるガエターノ・ドニゼッティ没後 170 年を記念して彼の代表作である、オペラ『愛の妙薬』をハイライト上演致します。

本場イタリア音楽を愛し、研鑽を積んで参りました声楽家が集まり、アリオスにて開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

ピアニストには、6年連続の来日となるフランチェスカ・バイグイーニ氏をイタリアより招聘いたします。

オペラやクラシック音楽初心者の方々にも、16世紀末にイタリアで産声をあげ、現在も歌い継がれているオペラの素晴らしさを、心ゆくまで楽しんでいただけるようわかりやすく日本語で解説を交えながら演奏いたします。喜劇であるこのオペラの名場面を、多くの皆様にお伝えすることが出来るよう稽古を進めております。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

記

ドニゼッティ没後 170 年記念

オペラ『愛の妙薬』ハイライト イタリア語上演 日本語解説付き

目的・趣旨：イタリアオペラ音楽の普及と、伝統歌唱芸術の伝承

日時：2018年8月2日（木） 19:00 開演（18:30 開場）

会場：いわき芸術文化交流館アリオス 大ホール

入場料：全席自由席 一般 3000 円 学生(高校生以下) 1500 円

プロデュース・音楽監督：鈴木幸江（いわき市出身）

出演：山際隼人（いわき市出身） 畔柳幸代 久保田真澄 木村孝夫

又吉優香 フランチェスカ・バイグイーニ

主催：株式会社エーデルタイム 代表取締役 鈴木幸江

後援：いわき市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社

いわき民報社 FMいわき

2018年5月吉日

テノール 山際 隼人